

12月定例会見における千野所長挨拶内容

地震発生時の自治体に対する通信連絡手段の検討状況について

先月の定例記者会見でもお話しいたしましたが、今回の新潟県中越大震災発生時には、NTTの公衆回線・携帯電話ともに非常に繋がりにくい状況となり、自治体との連絡に時間を要することとなりました。

現在、通信連絡手段の確保について関係自治体と協議し、これまでにハード・ソフト両面において幾つかの改善点を確認し、既に複数の改善策を手当て済みではありますが、情報の受け手側である自治体側と相互に協調しながら対応体制を作る必要があることを改めて認識いたしました。

具体的な改善策の検討状況については後ほど事務局から説明いたしますが、通信連絡手段もそれぞれ一長一短があることから、「通信連絡手段の多重化」、「当番者宿直場所の設備増強」、「関係自治体との連絡体制の整備」の観点から、広域災害という特殊な状況下でも機能し得る通報連絡の対応体制を作り上げるため、関係自治体とも協議の上、より一層の検討・整備を進めてまいります。

今年を振り返って

まず、7月に2号機が起動・運転再開したことで、一連の不祥事以降に点検で停止していたプラントが全号機運転再開となりました。私自身、発電所長として着任直後ということもあり非常に印象深く、また、地元の皆さまの暖かいお心に数多く触れさせていただきました。不祥事公表以降、皆さま方に多大なご心配、ご負担をおかけいたしました。信頼していただける発電所となるよう所員一同、全力で取り組みを進めております。

次に、7/13水害、10/23新潟県中越大震災と、残念なことに自然災害が相次ぎ、多くの方々が被害にあわれました。地震の際には、先に述べましたように、私どもとして改善すべき事柄もありましたが、東京電力として新潟県、あるいは被害にあわれた地域の皆さまのお役にたてるよう懸命に努力してまいりました。今回の新潟県中越大震災では、災害復旧要員として、ボランティアを含め、当社全体で約500人が被災地での支援にあたった他、電力復旧のための発電車の派遣、被災者用仮住居としての住宅の提供、支援物資の提供等を実施してまいりました。

なお、現在、新潟県では「元気だしていこー！新潟」、あるいは「がんばってます!!新潟」をスローガンに掲げ、新潟県中越大震災からの復興に向けた取り組みを推進されています。当所においても、発電所正面ゲートをはじめ、当所の関係PR施設の計5箇所にこうした復興に向けたスローガンを年内にも横断幕として掲げ、微力ながら、新潟県全体が一丸となって復興に取り組んでいる姿勢を県内外の方々に広くお伝えしてまいります。

この他、IAEA OSART、美浜配管減肉蒸気漏れ事故などもあり、全体としては、様々な出来事があり、その対応に追われた慌しい1年であったという感じを持っています。

私からは以上です。今年一年ありがとうございました。引き続き来年もよろしくをお願いします。

以 上

添付) 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX (H16年12月)

平成16年12月9日

発電所運転状況

プラント名	現在の運転状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1号機 1,100MWe (S60.9.18運開)	運転中	第13回 H14.9.3～H16.5.14 停止期間H14.9.3～H16.4.8(584日) (原子炉起動H16.3.27)	原子炉自動停止												[2号機] ・使用済燃料貯蔵プール、リラクキング工事中。 [4号機] ・第8回定期検査中。 ・原子炉再循環系配管の補修工事中。 [5号機] ・使用済燃料貯蔵プール、リラクキング工事中。 [7号機] ・11月4日の地震にともない、「タービンスラスト軸受摩耗トリップ」の信号が発生し、タービン保護の観点からタービンが自動停止し、これにともない原子炉も自動停止した。点検により異常がなかったことから、11月11日原子炉起動、その後11月13日に発電を開始し、11月22日定格熱出力に復帰。
2号機 1,100MWe (H2.9.28運開)	運転中	第10回 H15.3.10～H16.8.3 停止期間H15.3.10～H16.7.2(481日) (原子炉起動H16.6.28)	第10回定期検査による停止												
3号機 1,100MWe (H5.8.11運開)	運転中	第7回 H14.8.10～H16.5.25 停止期間H14.8.10～H16.4.18(618日) (原子炉起動H16.4.14)	第7回定期検査による停止												
4号機 1,100MWe (H6.8.11運開)	第8回定期検査中 H16.8.7～	第7回 H15.1.7～H15.8.20 停止期間H15.1.7～H15.7.25(200日) (原子炉起動H15.7.22)	第8回定期検査による停止												
5号機 1,100MWe (H2.4.10運開)	運転中	第10回 H15.3.1～H16.6.4 停止期間H15.3.1～H16.4.30(427日) (原子炉起動H16.4.27)	第10回定期検査による停止												
6号機 1,356MWe (H8.11.7運開)	運転中	第6回 H16.7.10～H16.11.10 停止期間H16.7.10～H16.10.15(98日) (原子炉起動H16.10.12)	第6回定期検査による停止												
7号機 1,356MWe (H9.7.2運開)	運転中	第5回 H15.9.23～H16.2.18 停止期間H15.9.23～H16.1.19(119日) (原子炉起動H16.1.16)	原子炉自動停止												

プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」。

発電所設備利用率 (%) (11月末現在)

11月	82.5
16年度累計	78.3
運転開始後累計	77.9

発電所発電電力量 (MWh) (11月末現在)

11月	4,876,944
16年度累計	37,632,108
運転開始後累計	666,605,218

ドラム缶発生量 (本) (H16年度第2四半期)

当期発生本数	323
貯蔵庫累積貯蔵本数	12,705
貯蔵庫保管容量	30,000

使用済燃料貯蔵体数 (体) (H16年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	10,828
使用済燃料貯蔵プール管理容量	15,281
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	20,845

構内従業員データ (12月1日現在)

従業員数 (人)	東京電力	989	
	協力企業	3,513	
	合計	4,502	
協力企業地域別比率	県内	柏崎市	54%
		刈羽村	7%
		その他	20%
		小計	81%
	県外	19%	
協力企業社数 (社)		443	

来客情報 (11月末現在)

	11月(人)	年度累計(人)
地元	655	10,078
県内	815	14,033
県外	460	22,771
国外	23	450
合計	1,953	47,332

今後の主なスケジュール

予定日	内容
12月26日	「き・な・せ」のゆく年くる年「そば打ち大会」(き・な・せ)
1月8日	「き・な・せ」のゆく年くる年「新春もちつき大会」(き・な・せ)
1月13日	次回定例所長会見予定
1月21・22日	第108回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)

テレホンサービス 0180-99-2277
 インターネットホームページアドレス <http://www.tepco.co.jp/kk-np/>

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
 0257-45-3131(代)